

令和3年度 第2回伊賀市大山田財産区管理会 会議録（概要）

日 時：令和3年10月26日（水）13:30～14:15

場 所：大山田農村環境改善センター 2階小会議室

出席者：（管理委員）馬岡会長、中澤委員、松裏委員、山口委員、廣島委員、西尾委員
（事務局）中西支所長、井上課長、藤森副参事

欠席者：（管理委員）井上委員

財産区管理会 議事録（概要）

課長	失礼します。時間になりましたので、ただいまから令和3年度 第2回伊賀市大山田財産区管理会を開会させていただきます。管理会の委員さんには、大変お忙しいところご出席を賜りまして有難うございます。振興課の井上です。前回7月の第1回管理会では、出席させて頂けなくて申し訳ありませんでした。宜しくお願いいたします。それでは、お手元の事項書に基づきまして進めさせていただきます。会議次第の2、会長のご挨拶ということで馬岡会長宜しくお願いします。
会長	こんにちは。田の仕事も一段落し、ちょっと暇になったような気分ですが、先週から急に寒くなったため、皆さんも体には十分気をつけて頂きたいと思います。それでは、第2回の管理会を開きたいと思いますので、宜しくお願いいたします。
課長	有難うございました。続きまして、会議次第の3、支所長あいさつということで、中西支所長宜しくお願いします。
支所長	皆さんこんにちは。大山田支所長の中西です。本日は、第2回伊賀市大山田財産区管理会ということで、公私お忙しいところお集まり頂きまして有難うございます。また、平素は、市政全般に渡りましてご協議頂きまして有難うございます。それでは、早速、事項書に沿って進めさせていただきますので、忌憚のないご意見を頂ければと思いますので、本日は宜しくお願いいたします。
課長	それでは、議事に入らせて頂きますが、議事の進行につきましては、伊賀市大山田財産区管理会条例により、馬岡会長にお願いさせていただきます。また、同条例により、議事は出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長に決するところによる、とありますのでご承知下さい。さらに、伊賀市自治基本条例等の規定により、本会は公開とさせていただきます。議事録を作成して、市のホームページに掲載して公開するため、議事内容を録音させていただきますのでご了承下さい。その前に資料の確認をさせていただきます。（各資料を確認する）資料がないという方はお申し出下さい。お揃いでしたら、議事進行につきまして、馬岡会長宜しくお願いいたします。
会長	これより議事に入りたいと思います。7名の委員の内、本日6名が出席していますので、会議は成立いたします。それでは、会議次第4、の会議録署名委員の指名についてを議題とさせていただきます。会議録にご署名いただくお二人を私から指名してよろしいか。
委員	異議なし。
会長	今回の会議録の署名につきましては、廣島委員と松裏委員にお願いします。後日、議事録を確認して署名を頂きたいと思います。続いて、会議次第5、の議事に入ります。

	(1) 大山田財産区の今後について、事務局ご説明をお願いします。
課長	(1) につきましてご説明させていただきます。まず、資料1を1枚めくって頂きまして、後ほど(2)で内容をご説明させていただきますが、一部、市の考えもあり、こういう提案をするという事を前もってご説明させて頂きたいと思えます。前回の管理会において、財産区さんがお持ちの基金残高について、有効的な活用方法がないかという形でお声掛けもさせて頂いたところです。今回、市の提案として、ご説明をさせて頂けたらと思えます。2ページ下の方に繰出金としておりますが、右側の一番下に常夜灯のLEDランプ交換補助金として、406万1,200円を計上させて頂いております。これについて、前段階で説明をさせて頂きたいと思えます。その一つ上にいぶし瓦常夜灯補助金として、約70万円の繰入金を毎年計上させて頂いております。これは、既にご承知かと思えますが、鬼瓦の乗った常夜灯の事で、大山田支所管内に71基ございます。現在は、各自治会さんで管理頂きまして、施設の管理と電気代は区で払って頂いていますが、100Wの電気で、かなり高圧になっているため、例年、補助金という事で財産区さんにお世話になり、約70万円を市の一般会計に入れた上で、電気代の一部を区に補助しています。今回、この406万円の内容につきましては、来年度、市の一般会計で3割の負担をお願いした上で、常夜灯を通常の電気料金に見合うようLED化させて頂き、それぞれ地区の中で、今まで払って頂いていた電気代とほぼ変わらない電力料に落とした上で補助していく形です。そのため、一旦は406万円の大きな支出にはなりますが、再来年度からは約70万円の補助金を支出する必要はないと思えます。電気としても長持ちして頂いて、大山田村時代に指定管理料等で整備した常夜灯を長く振興費として使って頂く中で、こういった支出が考えられないかご提案させて頂きたいと思えます。以上が(1)の今回の財産区の予算要求にあたる前段階でのご説明とさせていただきます。宜しくお願いいたします。
会長	事務局から大山田財産区の今後についての説明がありました。何かご質問はありますか。
委員	LEDにしても電気代が必要ではないのですか。
課長	必要です。
委員	4年度にLEDにするということは、5年度から約70万円を払わないという事ですか。
課長	はい。現在、電気代についてはご負担頂いています。それで、仮に1か月当たりの電気代が1,000円としたら、市からは800円ほど補助しています。それを累計に年1回、市から区へ支出していますが、LED化すると、元々の電気代の1、2割程度の金額に抑えられると考えています。超過分を市で支払っているという考え方で区にお支払いさせて頂いていて、超過が発生しないという形なので、各区への支出はさほど変わらないと思えます。
委員	財産区としては、約70万円の補助金はもう出さなくてよいということですか。
課長	そうです。年間1,000円の電気代がかかるとした時に、防犯灯の電気代が200円と仮定したら、常夜灯の電気代は1,000円区から支払ってもらっているのです、200円を差し引いた800円を市から払っています。市が支払っている合計が約70万円となります。常夜灯をすべてLEDに換えることで、200円ほどに落ち着くだろう

	うと思っています。そのため、超過分を補助金として支払う事はないと考えます。
会長	通常の蛍光灯なら、LEDにすると電気代は半額ぐらいになると思います。常夜灯は100Wの電球なのでもっと安くなると思います。これはランプ交換だけですか。
課長	減圧して、LEDの器具を設置します。
会長	LEDに球交換するだけなら、100Wだと2,500円ぐらいだと思います。そこへ工事費と写真、電力会社への申請費用をトータルしても57,000円というのは少し高いように思います。
課長	今回、大山田管内の電気店に見積もりを取らせて頂きました。施工に関して、市が直接工事をすれば、皆さんにご迷惑をかけずに済むのですが、物自体が伊賀市所有の物でないため、各区から申請頂き、後日、お支払いするという形をとらせて頂く形になると思います。器具自体古いので、付いている器具自体をすべて取り替えるイメージで工事をお願いしようと思っています。
委員	常夜灯を付けて10年ぐらい経過しますか。
課長	10年以上経過しています。平成13年が最後で、その後、平成16、17年ぐらいに一部追加しています。最初付けたのは、平成10年ぐらいかそれ以前だと思います。
会長	他に質問はありませんか。
委員	なし。
会長	ないようですので、協議事項(1)はご理解頂けたと思います。続きまして、(2)の令和4年度大山田財産区特別会計予算要求(案)についてを説明願いたいと思います。
藤森	失礼します。(2)令和4年度 大山田財産区特別会計予算要求(案)について、ご説明させていただきます。A3横長でホッチキス留めしております、資料1をご覧ください。1ページの歳入からご説明いたします。第1款 財産収入 第1項 財産運用収入 第1目 財産貸付収入は、3年度当初予算額1千234万1,000円に対し、4年度要求額も同額となっております。内訳は、(株)青山高原ウインドファームなどへの土地貸付料です。第2目 利子及び配当金は、3年度当初予算額2万9,000円に対し、4年度要求額は2,000円で27,000円の減額です。内訳は財産区基金利子で、利率低下による減額です。第2款 繰越金は、3年度当初予算額20万円に対し、4年度要求額も同額としております。歳入合計は、4年度の要求項目との比較になりますが、3年度当初予算額1千257万円に対し、4年度要求額は27,000円減額の1千254万3,000円としております。続いて、歳出に移らせていただきます。2ページをお願いいたします。第1款 総務費 第1項 総務管理費 第1目 一般管理費は、3年度当初予算額287万8,000円に対し、4年度要求額は685万1,000円で397万3,000円の増額です。主な増減は、一般会計繰出金として、3年度までさるびの温泉に50万円を支出していますが、4年度からその分が無くなり、減額になりますが、常夜灯をLED化に交換する経費として、406万円余りを見込んでおり、その分などが増額となっております。要求額の主なものですが、管理会委員報酬費23万円、大山田財産区林道事業補助金105万円、一般会計への繰出金として、常夜灯補助金69万1,000円、常夜灯LEDランプ交換補助金406万2,000円などとなっております。次の3ページをお願いいたします。第2款 財産費 第1項 財産管理費は、3年度当初予算額78万5,000円に対し、4年度要求額は8

	<p>9万1,000円で10万6,000円の増額です。報償費や消耗品費等を若干増額しております。要求額の主なものは、管理人見回り等報償費が20万6,000円、火災保険料が14万1,000円、林業作業材料費18万円などとなっています。第2項財産造成費は、3年度当初予算額517万1,000円に対し、4年度要求額は458万6,000円で58万5,000円の減額です。要求額の主なものは、管理人作業報償費59万9,000円その他、支障木・危険木伐採業務委託料82万5,000円、森林作業道改修工事費239万円などで、区有林の整備や管理に関して、活用しやすい内容として予算計上しております。減額となった理由ですが、長期森林整備計画に基づき、3年度から3年計画で、奥間谷林班の区有林整備を実施する計画をしておりました。しかし、昨年度末から財産区の自己負担金なく、4年度から単年度で森林整備を行える他事業のメニューがあり、活用できないか調整してきました。最近になって、ようやく活用できる目処がたったため、当初計画より1年遅れますが、財産区の財源を軽減できるため、活用して実施したいと考えております。そのため、4年度予算で想定していた100万円余りを予算に計上していないことから、その分などが減額となっております。最後の4ページをお願いいたします。第3款 公債費 と 第4款 予備費につきましては、3年度当初予算額と同額としております。歳出合計は、4年度の要求項目との比較で、3年度当初予算額904万9,000円に対し、4年度要求額を1千254万3,000円としております。簡単ですが、以上で令和4年度伊賀市大山田財産区特別会計予算要求(案)の説明を終わらせていただきます。宜しくお願いいたします。</p>
会長	<p>ただいま令和4年度 大山田財産区特別会計予算要求(案)の説明がありました。その事について、何かご質問はありませんか。</p>
委員	<p>利息が下がっているとの報告がありましたが、現在、基金はいくら貯まっていますか。</p>
藤森	<p>約1億1万円です。金利については、1金融機関だけに預けていなくて、幾つかの金融機関を各年度で変えていますので、金融機関によって若干金利が違います。</p>
会長	<p>他に質問はありませんか。</p>
委員	<p>なし。</p>
会長	<p>ないようですので、(2)の令和4年度 大山田財産区特別会計予算要求(案)をご理解頂けたと思います。続きまして、(3)のその他に移ります。</p>
課長	<p>お配りしております、表に位置図と書いてある地図のついた資料をご覧頂きたいと思っております。今、三重県の県営事業によりまして、ため池の改修をすすめている中で、今年度から猿野大池の工事が開始されます。令和5年ぐらいまでかかるようです。その中で、事務局として、夏前ぐらいに副会長さんにお世話になり、用地立会い等をさせて頂きましたが、池の近くに財産区の土地があり、東屋が建っている公園になっています。今回、工事をマツザキさんが落札されていますが、工事終了までの間、それぞれ落札された業者さんが公園に資材置き場や現場事務所として財産区の土地を活用させて頂きたいとお声がけを頂いておりますので、事務局としては、猿野区が了解して頂けるのであれば、問題ないとのご回答をさせて頂いております。と言う事で、次のページ以降に平面図と断面図を付けていますが、工事としては、堤体に漏水があるという事で、堤体の上流側と下流側を盛土しまして、堤防をもっと分厚くするという工事</p>

	<p>なっていますが、そうした内容で令和5年ぐらいまで財産区の土地も含めた公園を活用するというごことでご連絡頂いておりますので、報告として皆様にお知らせさせて頂きたいと思っております。</p>
会長	<p>ご質問等ありませんか。</p>
委員	<p>なし</p>
会長	<p>他に何かありますか。</p>
課長	<p>もう1点管理会でご相談させて頂けたらと思っております。新聞等でご覧になった方もお見えになるか分かりませんが、大山田村時代に設置しました、先ほど予算の方でも少し触れましたが、さるびの温泉が来年度4月から民間譲渡に向けて動いているところです。毎年、管理会にお諮りしながら、昨年と一昨年に50万円をさるびの温泉に対して財産区のお金を繰入れ、一般会計から指定管理料として支出し、ご活用させて頂いているところです。この施設につきましては、平成27年度に市が商業施設としての運用を継続していけないのではとの事で、一旦、施設の廃止を判断させて頂きました。その際、大山田3地域の自治協議会から大山田地区の大切な交流の場所であるという事で、存続のご要望を頂き、継続させて頂いております。現在、指定管理を受けて頂いている大山田温泉公社さんに経営の意思表示を行って頂いた上で、資産も含めた譲渡ができないかという事を進めている最中です。今回、その譲渡に際しましては、議会にお諮りして承認頂く必要はありますが、譲渡契約後に運営にかかる補助金として、一般会計から4,000万円ほど公社さんにお渡しする予定でおります。大山田地域の大事な施設という事で、今後、継続して頂くという観点の中で、補助金の一部を財産区さんの方から繰入れさせて頂く事はできないかということを考えております。来年度になってしまいますと、一般会計に市から民間企業へ支出する事はできなくなりますので、ご理解が得られるのであれば改めて金額や根拠を考えながら、本年度の補正予算でご検討させて頂きたいと考えておりますので、本日の管理会で一度お聞きしたいと思ひ、ご提案させて頂きました。難しい話で申し訳ありませんが、ご意見頂きますよう宜しくお願いいたします。</p>
会長	<p>皆様のご意見をお聞きしたいと思います。どうですか。</p>
委員	<p>来年4月から公社へ経営が移る訳ですか。</p>
課長	<p>はい。現在は、指定管理をしているため毎年支出しています。今の市の考えからいくと、建物や土地をすべて公社さんにお任せしますが、突発的な事故が起こった時の為、対応できるよう4,000万円をお渡しした上で、譲り渡す事になると思ひます。</p>
委員	<p>また何年後かに再度渡さなければいけない事になりませんか。今の景気からいくと、なかなか黒字にしていくのは難しいと思ひますが、4,000万円ではよろしいですか。</p>
課長	<p>議会等でもご説明させて頂く中で、公社も10年間の計画をして頂いていまして、市の検証も含めてきちんと議会に説明させて頂いた上で、それらを見定めてお渡しする見込みをしています。現在のコロナ渦の中で、公社さんの自努力によって、地域の方々のお力も借りして、キャンプサイトを7サイトから30サイトに増設頂いております。コロナ渦の中でも集客できる施設として、来年度を見据え、温泉とキャンプ場、また、今まで社協さんがされていたデイサービスが撤退されるため、ある程度収益があるデイサービスも含めて来年から独立してやっていける、という判断で動いて頂いている</p>

	ので、何とかやって頂けるのではとの思いもあります。
委員	市が4,000万円、財産区がプラス幾らか出すという事ですか。
課長	すべて4,000万円が一般財源というのではなく、財産区の財源からも幾らかお助け頂けないかという事です。お互いが約束して決めた金額なので、4,000万円に財産区分をプラスと言うのではありません。市の財源も苦しい中で、財産区から一部頂けないかという事です。
会長	そんなに多く出さなければいけないとなると、いかがなものかと思いますが。
課長	市の方が少ないという事はないと思いますが、1,000万円ぐらいでどうかと考えております。考え方として、公社さんとは10年間のお約束で引き継いで頂きますので、もし、指定管理が継続していたら拠出金として支出頂いてきた年間50万円が必要であったかというのを想定して考えてとか、例えば、根拠のある数字をお示しさせて頂いた上で、ご判断頂けないかと考えております。
委員	支出する金額に見合って、優待券を配布するなど市民にとっても何かメリットのある事をすると、集客数も増加するのではと思いますが。
課長	先週も区長会がありまして、区長さんにさるびの温泉の活用について、大山田全体でバックアップして頂けるようお願いもさせて頂いたところですが、大山田管内でもサービス提供ができるようなお話もさせて頂けるかと思っていて、それはまた、こちらの方でさせて頂けると考えております。
委員	支出は来年度だけですか。継続になるのですか。
課長	単発でこれが最後です。予算取りの時は、この考え方でいくという方向性でお話頂けたら、臨時の管理会を開催させて頂き、お話させて頂きたいと思います。
支所長	温泉施設の支出等に関しまして、資料による具体的な内容をご説明させて頂きたいと考えています。大山田管内の施設という事で、ご理解頂けたら大変有難いと思いますので、宜しくお願いいたします。
委員	財産区で支出するのが無理となればどうなるのですか。
課長	それはやむを得ないと考えます。
支所長	管理会条例の中で、財産の価値を減少する処分をする場合は同意が必要になります。臨時の管理会で、さるびのに出す出さないを決めていただき、その際、何案かの金額についてもお示しして、同意頂いた上で、決定頂く形になるのかと考えています。これからお話を進めて宜しいか、ご判断頂けたら有難いと思います。
会長	何か資料がないと判断できないのですが。
委員	これまで毎年50万円出していたので、出す事自体は良いと思います。
課長	方向付けで、皆さんにご理解頂けるだけの資料と、金額の大きさの事もありますので、詳細をお示しさせて頂きます。
会長	他に何かありますか。
委員	さるびの施設の風呂のボイラーは修理していますか。
課長	ボイラーは3年程前に修理済です。照明は昨年度に修理しています。今年度は最終年度ですので、市の予算を3,000万円程度計上し、空調等細かい修繕をさせて頂いています。

会長	指定管理の場合、修理費の上限は幾らでしたか。
課長	20万円です。
会長	20万円以上の修理が必要な場合は、市が直します。それ以下の場合は、公社が直さなければいけない事になっています。他に何かありますか。
委員	なし。
会長	ないようですので、事務局でプランを立てて頂いて、それで、さるびのの件については審議頂きたいと思いますが、それで宜しいですか。
委員	異議なし。
課長	申し訳ないですが、臨時の形で年明けの1月末か2月ぐらいの開催になるか分かりませんが、それまでにお示しできるようお話しさせて頂きたいと思います。宜しくお願いします。
会長	それでは、5.の議事が終わりました。いずれもご承認頂いたという事で終了させて頂きます。
課長	馬岡会長、速やかに進行頂き、どうも有難うございました。管理会の皆様には、色々ご協議頂きまして有難うございました。次回第3回という事ですが、先ほども申しましたとおり、臨時で開催させて頂く予定をしながら、さるびの温泉に関しての整理を改めてさせて頂きたいと思います。あと、1点ですが、3年程前に各自治協の会長さんと管理会さん、市が話し合いをした中で、主に財産の使い道について等色んな話し合いをされたという事をお聞きしました。大事な大山田の財産を管理して頂いている中で、管理会とはこういうものであるというのを自治協さんに確認させて頂くのも必要ではないかと考えています。地元の役員さんとお話しさせて頂く機会を設けながら、今後も引き継いでいけるような勉強会をさせて頂きたいと考えていますので、ご理解頂きますよう宜しくお願いします。本日は、長時間に渡りましてご協議頂きまして、どうも有難うございました。
全員	有難うございました。

会議録署名者

大山田財産区管理会 会長

大山田財産区管理会 委員

大山田財産区管理会 委員